



# 健康だより

虹の薬局

☎0952-32-2077

虹の薬局 多久店

☎0952-71-2087

第68号 2021年 2月



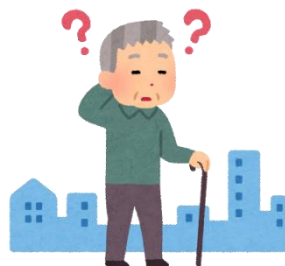
私たちの暮らす日本は、世界有数の長寿国であると同時に、高齢化に伴い**認知症**に罹患する高齢者の増加とその対策が課題となっています。

**認知症**がどのような症状かを知り、ご本人がどう感じているかを理解することによって、症状を解決する糸口が見つかることもあります。また、**症状が進行するにつれ対応がより困難になっていくため、周囲の人が初期症状に気付く**ことは大切です。認知症の初期症状を知っておきましょう。

## ① もの忘れ

加齢に伴い、もの忘れが目立ってくるようになります。**加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れには違いがあります。**加齢でのもの忘れは、「お昼ごはんは何を食べたか思い出せない」など出来事の一部を忘れます。しかし認知症の場合は「お昼ごはんを食べたこと自体」つまり出来事の全体を忘れてしまいます。

加齢によるもの忘れ	認知症のもの忘れ
体験の一部分を忘れる	体験全体を忘れる
ヒントを与えられると思い出せる	新しい出来事を記憶できない
時間や場所などは正しく認識	ヒントを与られても思い出せない
日常生活に支障はない	時間や場所などの認識が混乱
	日常生活に支障がある



## ②理解や判断速度の低下

- 買い物の支払い計算が難しくなり、小銭があっても常にお札で払う
- 周囲の会話の速度についていけず、理解が難しくなる
- 走ることができないのに、信号が赤になりそうなときに横断歩道など渡ろうとする

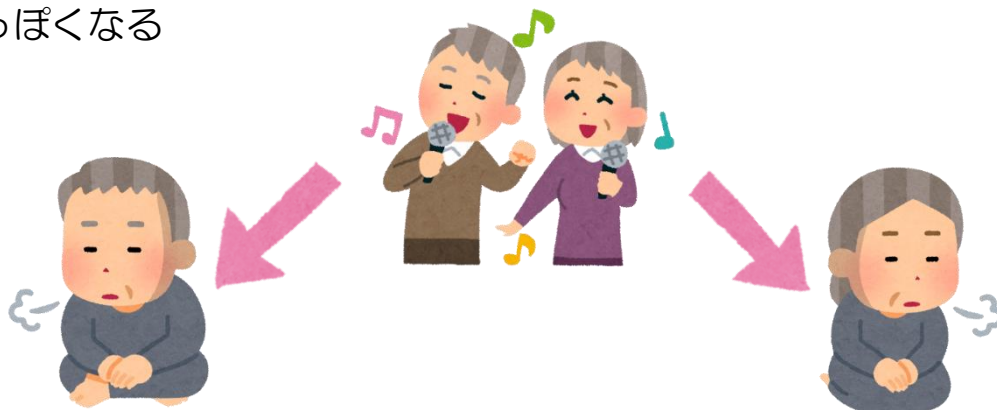
### ③集中力・作業能力の低下

- 読書好きの人が本を読まなくなる
- テレビドラマの筋が追えなくなり、見なくなる
- 趣味の手芸や工作、料理などの家事を途中で放棄してしまう



### ④精神的混乱や落ち込み

- 楽しみだった活動をやめてしまう
- 人付き合いを避けるようになり、やる気がなくなる
- 怒りっぽくなる



他の病気と同様に、認知症も早期発見・早期治療は重要です。

認知症が疑われ、同様の症状があっても、早く対処すれば治療できるような別の病気の可能性もあります。そして、認知症であることが確定しても、早い段階から様々な治療や介護サービスなどを受けることで、その後のQOL（生活の質）が向上することもあります。

いつでも相談にのります。まずは薬剤師に話してみませんか？

